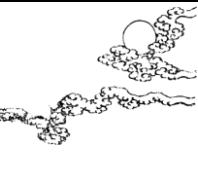


6年学年だより

太陽



た…誰かに頼らず自分の力で
い…今以上を常に目指す
よ…よく考え、学び
う…生み出す

令和8年1月30日(金)
目黒区立東根小学校
校長 高鍋 恭子
第6学年担任

残りの日々を大切に



冬休みが明けて瞬く間に3週間が過ぎました。卒業まで2ヶ月をきり、各教室では卒業までのカウントダウンカレンダーを作成するなど、少しずつ卒業に向けての取組を始めています。「卒業」という大きな節目を迎えるにあたり、ご家族や友達、これまでお世話になったたくさんの人たちに感謝し、胸を張って卒立ていけるよう、準備を進めていきます。

残りの一日一日を大切に元気に過ごせますよう、引き続き子どもたちの体調管理等にもご協力をお願いします。

2月 の学習予定

学習内容			
国語	「考える」とは 日本語の特徴	今、私は、ぼくは	
社会	近代国家を目指して 戦争と人々の暮らし 平和で豊かな暮らしを目指して	音楽	卒業の気持ちを込めて
算数	データの活用 算数のまとめ	図工	未来のわたし
理科	私たちの生活と電気 かけがえのない地球環境	家庭	こんだてを工夫して 共に生きる地域での生活
体育	跳び箱 バスケットボール ペースランニング サッカー 保健	外国語	My Best Memory
道徳	真理の探究 善悪の判断・自律・自由と責任 ほか	総合	キャリア教育 感謝の気持ちを表そう



○卒業に向けて③提出のお願い

進学先についての調査「卒業に向けて③」を2月6日(金)に配布します。2月12日(木)までに必要事項をご記入のうえ、ご提出ください。中学校進学にあたり、「指導要録抄本」、「健康診断」、「歯の検査等」を各中学校へ小学校から送付致します。進学先中学校に学校の名称、住所を正しく記載して頂けますようお願い致します。

○家庭科の調理実習について

家庭科の学習で「青菜のおひたし」の調理実習を行います。日程と持ち物をご確認ください。

1・4組…2月9日(月) 2・3組…2月18日(水)

持ち物:エプロン、三角巾(バンダナ)、マスク、手拭き用タオル、ふきん
髪をまとめるゴム(長い場合)

○学校公開について

2月10日（火）に学校公開を行います。詳細は Home&School で配信されるお知らせをご覧ください。

○校外学習について

今年度はキャリア教育の一環で「キッザニア東京」に行きます。

日時：2月25日（水） 7：40集合 7：50出発
15：45帰校（予定）

行先：キッザニア東京

※当日はフードチケットを購入し、体験の合間にフードコートにて食事をしますので
お弁当のご用意は必要ありません。

※詳細は後日配布するしおりをご覧ください。

【重要】食物アレルギーの対応について

お子さんが食物アレルギーをお持ちの場合、食品を扱うパビリオンでの体験は原則としてできません。食物アレルギーをお持ちのお子さんが食品を扱うパビリオンでの体験をするためには、同意書が必要になります。担任までご連絡ください。

また、当日は子どもたちが3つの店舗から選んで食事をします。それぞれのメニューのアレルギー情報をご確認いただき、どこの店舗で食事をするのか予めご家庭でご相談ください。



キッザニア東京
パビリオン別アレルギー情報
はこちら

キッザニア東京
フードチケットメニューの
アレルギー情報はこちら
(ラージセットのメニューを
ご確認ください。)

月の児童の様子

国境を越えた学びの時間

少人数のグループに分かれ、外国の方とオンラインで交流する学習に取り組みました。画面に映し出された相手の表情や普段より少し早い会話のテンポ感に、最初は少し緊張した様子も見られましたが、時間が経つにつれて、どのグループからも笑顔や楽しそうな声が自然と増えていきました。「通じるかな」「間違えたらどうしよう」——そんな不安を抱えながらも、これまでの学習を思い出し、身振り手振りを交えながら、伝えようとする姿が印象的でした。言葉がうまく伝わった瞬間には、ほっとしたような、そして誇らしげな表情を浮かべる子どもたちの姿がありました。

また、「こう言うといいよ」「〇〇だった気がする！」と、自然に友達を支える姿も多く見られました。誰かが困っていると、さっと気付き、寄り添うように声を掛ける姿には、最高学年としての頼もしさを感じました。

普段の授業では、なかなか手を挙げることができない児童も、この活動では勇気を出して画面に向かって話す姿が見られました。緊張で少し声が震えながらも、一生懸命に伝えようとする姿からは、「やってみよう」と一步踏み出す心の成長を感じされました。

言葉の違いを越えて相手とつながる経験は、子どもたちにとって大きな学びとなり、自信へつながる貴重な時間となりました。



76年のあゆみを振り返って

東根小学校開校76周年を、全校児童で心を込めてお祝いしました。今年も代表委員会の児童を中心に、東根小学校の歴史について学び、全校に向けて発信しました。校庭に立つ桜の木が、なぜあの場所に植えられているのか。校章には、どのような願いや思いが込められているのか。一つ一つの話を聞くたびに、子どもたちは「へえ」「そうだったんだ」と驚きの声を上げ、これまで何気なく過ごしてきた学校の風景が、少し違って見えてきたようでした。

代表委員の児童が、自分の言葉で堂々と説明する姿を、下級生たちは真剣な眼差しで見つめしていました。その様子からは、6年生が学校の“顔”として、しっかりと役割を果たしていることが伝わってきました。

長い年月の中で、大切に守られ、受け継がれてきた東根小学校。その歴史の一部を、今、自分たちが担っているという実感をもつことができた集会となりました。卒業を間近に控えた6年生にとって、改めて学校への感謝や誇りを感じる、心に残るひとときとなつたようです。

